

## 理事会議事要録

平成 20 年度 第 1 回理事会 議事要録(メール)

開催期間：平成 20 年 7 月 2 日(水)～7 月 11 日(金)

開催方法：e-mail による討議

出席者：鎌倉(会長), 富澤(副会長), 酒折, 山本,  
藤井, 笛田, 岸野, 永田, 渡辺, 瀬尾,  
椿, 原, 田栗, 清水, 廣津 各理事

### 議事：

1. 2009 年度年会の日時・場所について  
以下の要領にて 2009 年度年会を開催することを承認した。
  - 2009 年 5 月 23 日(土)大阪大学医学部銀杏会館(5 月 22 日午後にチュートリアル)  
なお例年通り日本計量生物学会と同時開催とし, 全体としては以下のような日程で行う。
  - 同時開催時期：2009 年 5 月 20 日(水)～23 日(土)  
5 月 20 日(水)(午後)～21 日(木)：日本計量生物学会  
5 月 22 日(金)：チュートリアル(午前：日本計量生物学会, 午後：応用統計学会)  
5 月 23 日(土)：応用統計学会
2. 2008 年度連合大会時の理事会の開催日について  
2008 年 9 月 7 日に開催することとなった。
3. 連合理事および連合大会(2008 年度, 2009 年度)組織委員会委員について  
2008 年度連合大会終了後より, 現在の「田栗元会長・鎌倉元副会長」を変更して「鎌倉会長・富澤副会長」を連合理事および連合大会組織委員に推薦することを承認した。
4. 2009 年度連合大会運営委員会委員について  
2008 年度連合大会時に開催される理事会での審議事項とする。
5. その他
  - (1) 平成 21 年度科学技術分野の文部科学大臣表彰受賞候補者として, 応用統計学会としては推薦者を出さないこととし, すでに文

部科学省宛にその旨を通達した。

- (2) 2008 年度大内賞候補者として, 応用統計学会から田栗正章氏を推薦することとした。

### 報告・確認事項：

1. 対面の理事会の他にメールを用いた理事会を例年の通り開催する。メール理事会の進行手順について確認がなされた。
2. 入退会申請の対処について例年通り進めることが確認された。
3. 橫断型基幹科学技術研究団体連合(横幹連合)の本年度の代議員は, 無任所の椿・原両理事にお願いすることとした。

平成 20 年度 第 2 回理事会 議事要録

開催日時：平成 20 年 9 月 7 日(日)11 時 30 分～12 時 50 分

場 所：慶應義塾大学矢上キャンパス 創想館  
(14 棟)東館 2 階 DR (ディスカッションルーム)2

出席者：鎌倉(会長), 富澤(副会長), 酒折, 山本,  
藤井, 笛田, 永田, 瀬尾, 椿, 原, 田栗,  
廣津 各理事

欠席者：岸野, 渡辺, 清水 各理事

### 議事：

1. 後援・協賛について  
以下の会議について後援・協賛することを承認した。
  - 1a) (後援)第 6 回多重比較法国際会議(2009 年 3 月 24 日～27 日, 東京理科大学)
  - 1b) (協賛)第 11 回情報論的学習理論ワークショップ(IBIS2008)(2008 年 10 月 29 日(水)～31 日(金), 仙台国際センター)
- 合わせて, 每年行われる会議については, 学術的であり経費を伴わないものであれば原則継続して協賛するとの方針が確認された。
2. 連合・連合大会各種委員の選出について

連合委員、および連合大会委員について以下  
ように交代することを承認した。

- 2a) 連合大会運営委員会委員: 原 尚幸, 笛田 薫
- 2b) 連合大会プログラム委員: 渡辺 美智子,  
瀬尾 隆
- 2c) 連合 Web 検討管理委員会, 連合大会 Web  
委員: 山本 義郎

### 3. 入退会者の承認について

入会希望者について審議を行い、これを承認  
した。

- 入会希望者(学生会員 1名)

### 4. 会員数減少への対処方策について

会員数が漸減しているという報告を受け、そ  
の対処方策として以下のような意見が出された。  
本件については今後とも検討を続けていくこと  
となった。

- 年会時のポスター・セッション開催やパラレル  
セッション等を行い学生の発表を促す。
- 学会誌論文の投稿時の負担を軽くするため、  
現状のスタイルファイル(説明が 15 ページに  
渡る)を緩くする、あるいは TeX 以外の投稿  
も受け付ける。

• 企業との共同研究や横幹連携でのプロジェク  
トを進める。

- 学会としての性格付けをはっきりしていく。
- 研究部会を設ける。

### 5. 電子アーカイブ事業について

応用統計学会の学会誌の電子アーカイブ化に  
について、独立行政法人科学技術振興機構の平成  
20 年度電子アーカイブ対象誌として申し込み  
を行ったとの事後報告がなされた(その後選定  
された旨の連絡が入った)。

### 報告事項:

#### 1. 横幹連合報告

椿無任所理事から、横幹連合に関する状況報  
告があった。

#### 2. 大内賞報告

大内賞候補者として、応用統計学会からは田  
栗正章氏を推薦した旨の報告があった(その後  
受賞の連絡が入った)。

#### 3. 学会誌について

永田編集理事から応用統計学会誌 37-2 号、  
37-3 号についての状況報告があった。